

剛体載荷板による岩盤の平板載荷試験

対象地盤

- 軟岩から硬岩までの原位置岩盤

試験方法の主な適用

- 岩盤の変形特性を求める試験
- ダム、橋梁、原子力発電所等の基礎岩盤、地下発電所等の地下空洞の対象岩盤の変形特性を把握

載荷方法

- 直径30cm以上の剛体載荷板を用いた載荷
- 予備荷重、階段荷重、最大荷重の繰り返し、持続荷重を組み合わせた載荷
- 載荷速度制御方式

『改訂版 現場技術者のための地質調査技術マニュアル』を参考に作成

岩盤の平板載荷試験の概要

対象地盤

- 軟岩から硬岩までの原位置岩盤

試験方法の主な適用

- 岩盤のせん断強度特性を求める試験
- ダム、橋梁、原子力発電所等の基礎岩盤、地下発電所等の地下空洞の対象岩盤のせん断強度特性を把握

載荷方法

- ブロックせん断試験とロックせん断試験があり
- 縦60cm×横60cmの想定せん断面に載荷
- 載荷は所定の垂直荷重を載荷・保持した後、破壊に至るまで傾斜荷重を漸増載荷

『改訂版 現場技術者のための地質調査技術マニュアル』を参考に作成